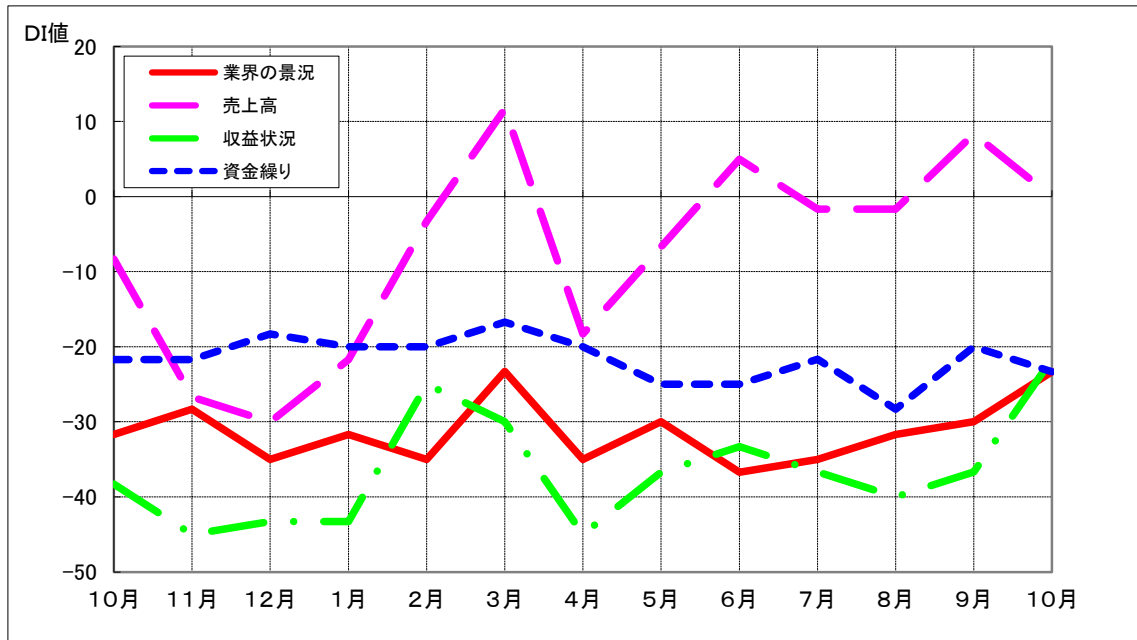


業界の景気動向(前年同月比)全業種DI値 令和4年10月～令和5年10月

単位:ポイント



	R4			R5									
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
業界の景況	-31.7	-28.3	-35.0	-31.7	-35.0	-23.3	-35.0	-30.0	-36.7	-35.0	-31.7	-30.0	-23.3
売上高	-8.3	-26.7	-30.0	-21.7	-3.3	11.7	-18.3	-6.7	5.0	-1.7	-1.7	8.3	0.0
収益状況	-38.3	-45.0	-43.3	-43.3	-25.0	-30.0	-45.0	-36.7	-33.3	-36.7	-40.0	-36.7	-21.7
資金繰り	-21.7	-21.7	-18.3	-20.0	-20.0	-16.7	-20.0	-25.0	-25.0	-21.7	-28.3	-20.0	-23.3

10月のDI値は前月と比べ、2項目改善、2項目悪化となった。「業界の景況」DI値は6.7ポイント改善のマイナス23.3ポイント、「収益状況」DI値は15.0ポイント改善のマイナス21.7ポイント、「売上高」DI値は8.3ポイント悪化の0.0ポイント、「資金繰り」DI値は3.3ポイント悪化のマイナス23.3ポイントとなった。

前年同月比でみると、3項目改善、1項目悪化となった。「業界の景況」DI値は8.4ポイント改善、「売上高」DI値は8.3ポイント改善、「収益状況」DI値は16.6ポイント改善、「資金繰り」DI値は1.6ポイント悪化となった。

製造業では、一部需要が戻りつつあるものの、引き続き、原材料や燃料、電気料、資材等価格の高止まりや高騰及び運搬費の上昇等による収益悪化の報告もあり、収益状況の改善には至っていない。印刷業ではゼロゼロ融資の返済等による資金繰りのひっ迫、製材業や生コン製造業では人手不足など、厳しい状況が続いている。

非製造業では、残暑の影響により、青果や花きでは品不足や出荷数減少が発生し、商店街でも秋冬物等の季節商品の動きが良くなかった。一方で、天候が良かったことから小売店等の来客数は増加し、広告業ではイベントが増えている。建設業等では、工事費の高騰による受注の減少傾向が見られ、加えて職人の人手不足もあり状況は悪化している。